

令和8年度

入学試験問題

<視覚障害学科・手話通訳学科・児童指導員科>

国語

試験時間 60分

(注意)

- 1 試験官の指示があるまで、問題用紙及び解答用紙に触れないでください。
- 2 国語の問題は2頁～16頁に印刷されています。
- 3 国語の解答番号は ～ です。
- 4 解答用紙に氏名、受験番号及び受験科目名を記入してください。
- 5 解答方法は次のとおりです。
例 [1] 埼玉県のある市庁所在地として正しいものを1つ選び、記号で答えなさい。
①前橋市 ②甲府市 ③さいたま市 ④横浜市 ⑤千葉市
この[1]の正答は「③さいたま市」ですから、解答用紙の解答番号1の横に並んでいるマーク欄の中の「③」を、鉛筆またはシャープペンシルで「●」のように塗りつぶしてください。
- 6 机の上に鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、時計(辞書・計算・通信機能のついていないものに限る)、受験票以外は置かないでください。
- 7 受験票は番号札の手前に置いてください。
- 8 マスクを着用している者は、試験官が本人を確認する間、マスクを外してください。
- 9 ハンカチ、ティッシュペーパーを使用する者は、静かに挙手をして、試験官の指示に従ってください。
- 10 試験中に気分が悪くなったり、トイレへ行きたくなったりした者は、静かに挙手をして、試験官の指示に従ってください。
- 11 試験問題に関する質問は一切受け付けません。
- 12 途中で退出する者は、解答用紙を机の上に置き、静かに挙手をして、試験官の指示に従って退出してください。ただし、試験開始後30分間及び試験終了前10分間の退出は認められません。
- 13 試験終了後、試験問題は持ち帰って結構です。

(問題は次のページから始まります)

【第一問】 次の文章を読んで、後の各問いに答えなさい。

この文章は、著作権上の都合により公開できません。

(出典：ナカムラクニオ著『本の世界をめぐる冒険』NHK出版)

問一 次の文章は、問題文中の《1》《5》のいずれかの箇所に入る。該当する箇所を、①～⑤より一つ選び、記号で答えなさい。 1

そう考えると、現代社会では、インターネットそのものが「巨大な本」です。

- ① 《1》
- ② 《2》
- ③ 《3》
- ④ 《4》
- ⑤ 《5》

問二 傍線部(1)「派生した」とあるが、本文ではどのような意味で用いられているか、最も適切なものを、①～⑤より一つ選び、記号で答えなさい。

2

- ① 「Table」を指す「板・テーブル」が「タブレット (Tablet)」という新しい言葉として形成されること。
- ② 「板・テーブル」の機能が「Table」から「タブレット (Tablet)」に変化して高度な進化を遂げること。
- ③ 「板・テーブル」を意味する「Table」から「タブレット (Tablet)」という別の言葉が分かれ出ること。
- ④ 「板・テーブル」の「Table」の状態や性質が「タブレット (Tablet)」のような他の状態に変わること。
- ⑤ 「Table」から「板・テーブル」や「タブレット (Tablet)」とどうような新しい語句が産出されること。

問三 傍線部(2)「このように」が指す具体的なこととして適切でないものを、①～⑤より一つ選び、記号で答えなさい。

3

- ① 世界最古のメソポタミア文明において粘土製のタブレットが作られたこと。
- ② どの時代にも紙の本はあったにも関わらずタブレットも使用していたこと。
- ③ 古代においても大切な情報はタブレットで公式に記録し保存していたこと。
- ④ 古代と現代では素材は異なっているものの機能としては似通っていること。
- ⑤ 持ち運ぶ粘土板は固めて、長く残す必要がない場合は再利用していたこと。

問四 空欄 A に当てはまる語句として最も適切なものを、①～⑤より一つ選び、記号で答えなさい。

4

- ① 栄枯盛衰が激しい
- ② 因果応報が起こる
- ③ 一期一会と考える
- ④ 無我夢中で作った
- ⑤ 暗中模索で進める

問五 空欄 ・ に当てはまる言葉の組み合わせとして最も適切なものを、①～⑤より一つ選び、記号で答えなさい。

- ① ア つまり イ なぜなら
- ② ア しかも イ また
- ③ ア しかし イ さらに
- ④ ア また イ そして
- ⑤ ア そして イ しかし

問六 傍線部(3)「人間のやることは、媒体が変わっても進化していない気がします」とあるが、その理由として最も適切なものを、①～⑤より一つ選び、記号で答えなさい。

- ① 世界最古の図書館から発掘された生物学の粘土板に現代でも使われている分類法で記載されていたから。
- ② 古代アッシリアにおいても現代と同じく図書館の本を故意に汚損する行為が厳しく禁じられていたから。
- ③ 粘土板に残された記録によって古代の人々が、媒体に字を書きつける生活をしていたことが分かるから。
- ④ 法典の公的な記録、手紙といった私的な記録が刻まれた粘土板から国王の生活が浮き彫りになったから。
- ⑤ 長編物語や『旧約聖書』に記された伝説が書かれた粘土板すべてに一般の人々の印が刻まれていたから。

問七 傍線部(4)「歴史的に見ると例外であったと言えるのかもしれませんが」とはどのようなことか、最も適切なものを、①～⑤より一つ選び、記号で答えなさい。

7

- ① 時代とともに人間の思考や生活は変化を遂げているが、「タブレット」は本としての機能を果たしていること。
- ② 「クレータブレット」に比べて火災で消失してしまう「紙の本」は記録媒体に適していないとされていること。
- ③ 粘土で作る「クレータブレット」よりも「紙の本」は原料が高価であることから普及に時間を要していること。
- ④ 現代社会では、すでに「電子ペーパー」のような超薄型タブレットが「紙の本」に取って代わっていること。
- ⑤ 数千年前からある「クレータブレット」ではなく、「紙の本」が人間の記録媒体として主流になっていること。

問八 傍線部(5)「本を『人と情報をつなぐもの』と定義する」とあるが、その説明として、適切なものの数を、①～⑤より一つ選び、記号で答えなさい。

8

- A 通信回線を利用したスマートフォンやタブレットは果てしなく広がる情報をたたえた「本」である。
- B セピック族の読書は紙の本から、利便性が高い「スマホ」などの電子媒体としての「本」に移行した。
- C 発展途上国におけるSNSの活用方法は現代に求められる「本」の役割を再認識させるものである。
- D 数年前まで「本」と無縁だった人たちもインターネットの普及によって「本」を使うようになった。
- E 奥地や標高の高い場所では、アンテナはあるが電波が不十分なため、まだ紙の本が主流となっている。

- ① 一つ
- ② 二つ
- ③ 三つ
- ④ 四つ
- ⑤ 五つ

【第二問】 次の文章を読んで、後の各問いに答えなさい。

この文章は、著作権上の都合により公開できません。

(出典…久野愛著『視覚化する味覚——食を彩る資本主義』岩波新書)

問一 傍線部(1)「普段の買い物や食卓、広告などで目にする黄色いバナナが『自然な』色として広まった」ことの影響として、最も適切なものを、

①～⑤より選び、記号で答えなさい。

9

- ① バナナの販売の際に黄色い色をつけた擬人化されたキャラクターが、マーケティングのために考案され使用されるようになった。
- ② フルーツ輸送会社がおこなった食料品店向けの説明などにより、店舗売りのバナナが黄色く熟してから出荷されるようになった。
- ③ 消費者に対してだけでなく、果物問屋や小売店に向けても、バナナの歴史について教えるチラシや冊子が配布されるようになった。
- ④ 売り手も買い手も、最も自然な色をその果物のあるべき色彩として新鮮さや熟し具合を示す指標になると認識するようになった。
- ⑤ 果物の色が販売戦略や資金援助に使えると考えた鉄道会社が、果物の特定の色彩を「自然な色」のように見せかけるようになった。

問二 空欄 X には同一の表現が入る。当てはまる表現として最も適切なものを、①～⑤より一つ選び、記号で答えなさい。

10

- ① 重要な
- ② 本来の
- ③ 至高の
- ④ 最適な
- ⑤ 特別な

問三 空欄 Y に当てはまる表現として最も適切なものを、①～⑤より一つ選び、記号で答えなさい。

11

- ① 農産物は広告により消費が高まる可能性を秘めている
- ② 果物など農産物は広告をうって宣伝をする価値はない
- ③ 青果物の消費量を押し上げる画期的な広告は作れない
- ④ オレンジのような安価な果物は派手に宣伝するべきだ
- ⑤ 果物は旬があるので広告は速やかに入れ替えるものだ

問四 傍線部(2)「不特定多数の消費者に訴えることを企図したのである」とあるが、このようなことが可能になった理由として、最も適切なものを、①～⑤より一つ選び、記号で答えなさい。 12

- ① 大陸横断鉄道が整備され、輸送手段が発達したことで、生産者の顔が分かるようになったから。
- ② 家政学や栄養学の興味関心が高まり、「ビタミン」を含むオレンジの希少性が重要視されたから。
- ③ 農産物にブランド名をつける販売戦略が普及し、品質を常に保証することが可能になったから。
- ④ オレンジ産業に関する研究結果が発表され、オレンジが文化的資産であると裏付けされたから。
- ⑤ 果物の自然な風合いを出すために用いたカラー印刷によって、広告の色彩表現が変化したから。

問五 傍線部(3)「自然と文化のハイブリッド(混成)」とあるが、このように言われるようになった理由として、最も適切なものを、①～⑤より一つ選び、記号で答えなさい。 13

- ① 人々の日常の視覚環境、果物の色に対する見方を変えることなく、自然物のオレンジが文化の象徴として意味付けられるようになったから。
- ② 人々が自然と想像する明るいオレンジ色は、健康的と文化的という両面のイメージを併せ持つものとして受け止められるようになったから。
- ③ 健康や新鮮さ、自然さを象徴するものとして、農業技術によって改良されたオレンジから抽出したオレンジ色が普及するようになったから。
- ④ 自然物であるオレンジの、オレンジ色が視覚的に目立ちやすい色だったため、文化を代表する色として頻繁に使用されるようになったから。
- ⑤ 広告などにより、自然の産物であるはずのオレンジの、オレンジ色が健康、新鮮さ、自然さを表象するものと捉えられるようになったから。

問六 傍線部(4)「食料品や衣類のお祭り騒ぎは魔法のように唾液腺を刺激する」とはどのようなことか、最も適切なものを、①～⑤より一つ選び、記号で答えなさい。 14

- ① 豊かに飾られた食料品のディスプレイによって、条件反射で唾液が出てしまうこと。
- ② 美しく並べられたディスプレイが、魔法がかかったように幸せな夢を抱かせること。
- ③ ショーウィンドーに大量に並べられた食料品が、貴重で高価なものと感じさせること。
- ④ ショーケースに豊かに並んだ商品や食料品は、不思議なほど購買欲をかきたてること。
- ⑤ 食品を敷き詰めたショーウィンドーは、お祭り騒ぎのような興奮状態に陥らせること。

問七 本文の内容に合致するものを、①～⑤より二つ選び、記号で答えなさい。

15

16

- ① 特定の果物に対して、我々がイメージする色は技術革新で人工的に作られた色であり、自然の色とはほど遠いものである。
- ② オレンジの宣伝文句に使用されたことで、「ビタミン」という言葉とその栄養価が世間一般に広く知られるようになった。
- ③ ブランド名をつけるということは「ただのオレンジ」を差異化し、他との区別によって商品価値を押し上げる手段である。
- ④ 人々がオレンジに見出した「再発見した自然」とは、バナナの黄色と異なり、オレンジの色が天然由来だということである。
- ⑤ オレンジが持つに至った「記号性」とは、ボードリヤールがいうところの「再発見された自然」「無尽蔵の潤沢さ」である。

【第三問】問一～問四について答えなさい。

問一 次の(ア)～(エ)の漢字の読みとして適切なものを、それぞれ①～⑤より一つずつ選び、記号で答えなさい。

(ア) 懇意 17

- ① こんい
- ② かんい
- ③ じんい
- ④ こうい
- ⑤ ひょうい

(イ) 謁見 18

- ① かつけん
- ② こうけん
- ③ えっけん
- ④ はいけん
- ⑤ いけん

(ウ) 威嚇 19

- ① いはく
- ② いかく
- ③ いこう
- ④ いっせき
- ⑤ いしゃく

(エ) 栈橋 20

- ① せばし
- ② ひばし
- ③ すばし
- ④ さんばし
- ⑤ しんばし

問二 次の(ア)～(エ)の傍線部と同じ漢字を用いるものを、それぞれ①～⑤より一つずつ選び、記号で答えなさい。

(ア) 試合にネツキョウする。 21

- ① 今年は米がキョウサクだ。
- ② 弟とキョウソウする。
- ③ キョウハク状が届く。
- ④ 能とキョウゲンを見に行く。
- ⑤ キョウゴウに主張する。

(イ) シユシヨウな心がけに感心した。 22

- ① シユリョウと採集を行う。
- ② トクシユな事例を調べる。
- ③ シユゴウを凝らす。
- ④ シユによく交渉が進んだ。
- ⑤ シユカン的な意見を述べる。

(ウ) ケンセツ的な意見を出す。 23

- ① 彼はケンヤク家だ。
- ② 生活をサイケンする。
- ③ ケンジツな生き方をする。
- ④ ケントウを重ねる。
- ⑤ 窃盗のケンギが晴れる。

(エ) 彼女の手腕にダツポウした。 24

- ① 成り行きをポウカンする。
- ② ポウ水の洋服を買う。
- ③ ポウセキ業を営む。
- ④ あの記憶はポウキヤクの彼方だ。
- ⑤ 新しいポウシをかぶる。

問三 次の(ア)・(イ)の四字熟語の意味として当てはまるものを、①～⑤よりそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

(ア) 呉越同舟

25

(イ) 東奔西走

26

- ① 仲の悪い者同士が同じ場所に合わせること
- ② 同じ立場でありながら考えや目標が違うこと
- ③ さまざまな人がみな同じ内容を述べること
- ④ 細かい部分は違うが全体的には同じであること
- ⑤ ある目的のためにあちこち忙しくかけ回ること

問四 次の(ア)・(イ)の慣用句の意味として当てはまるものを、①～⑤よりそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

(ア) 流れに棹さす

27

(イ) 手塩にかける

28

- ① わきから邪魔して物事を不調にすること
- ② 下手と自覚しているが、むやみに熱心なこと
- ③ 物事を勢いにのせ、順調に進ませること
- ④ 相手の状況に合わせて手加減すること
- ⑤ 自ら世話をして大事に育てること

国語 正答表

問題番号	解答番号	正答	配点	問題番号	解答番号	正答	配点	問題番号	解答番号	正答	配点	
第一問				第二問				第三問				
問一	1	④	5	問一	9	①	5	問一				
問二	2	③	5	問二	10	④	5	(ア)	17	①	2	
問三	3	②	5	問三	11	②	5	(イ)	18	③	2	
問四	4	①	4	問四	12	③	5	(ウ)	19	②	2	
問五	5	⑤	5	問五	13	⑤	5	(エ)	20	④	2	
問六	6	③	5	問六	14	④	5	問二				
問七	7	⑤	5	問七	15	③※	3	(ア)	21	④	2	
問八	8	③	6		16	⑤※	3	(イ)	22	②	2	
小計			40	小計			36	(ウ)	23	②	2	
							※順不同	(エ)	24	⑤	2	
問三												
									(ア)	25	①	2
									(イ)	26	⑤	2
問四												
									(ア)	27	③	2
									(イ)	28	⑤	2
										小計	24	